

タイトル…高所恐怖症 作者：Parade556

A ぼく、高いところ苦手なんですよね

B ああ、いるよね。高所恐怖症の人

A そう。苦手なんですよ

B あれ、知ってる？東京タワーの展望台にさ、足元がガラス張りのところがあってさ

A はいはい

B 俺もさすがにアレは無理だね

A え？なんで？

B なんで？って、無理だろ。フツー。すげー怖いよ

A え？どうして？

B だってさ、もし、もしもよ。ガラスが割れたりなんかしたら

A 割れないでしょ。絶対

B いやいや割れないよ。割れないけどもし割れたらって

A だって割れないように設計してるから。罅が入っただけで責任問題ですよ

B いやいや、どこで熱入っちゃってんのよ。ていうか高所恐怖症だよ

A はい。そうですけど

B いや、無理でしょ。東京タワーのガラス張り

A 全然大丈夫

B どうして？普通に無理でしょ

A だって、絶対安全だから

B いや、安全じゃないだろ。もし割れたらって思わない？

A 責任問題になるんで

B いやいや、責任問題にはなるよ。なるけどさ、割れて落ちたら問えないじゃん

A 何を？

B 責任問題

A いや、だから割れないんです。絶対

B いや、すごいプロ意識だよ。そりゃ、よし、足元ガラス張りのゾーン作っちゃおうぜ

A とか考えちゃうわけだから

B まあ、考えた人と作った人は別でしょうけど

B わかったわかった。考えた人と作った人が別だとして、まあ、作る側のサイドからす

A るとよ、えー？ガラス張りにしちゃいます足元？ってなるわけじゃん

A なるでしょうね

B で、まあ、けっこうな委託費がもらえると。会社の上層部からは絶対やれと。まあ、

A 現場の担当者は断れないわけだ

B まあ、営業と職人さんは部署違うでしょうけど

B いや、今、分業の話はよくない？分業の話やめよう。ややこしくなるから

A でも、はっきりさせとかないと

B とにかく、まあ、職人よ。職人

A 職人さん

B 職人は職人でしょ

A 職人さん、ですよ  
B えーと、それは何故  
A 敬意  
B 敬意か  
A はい。敬意。職人さんがいて、この国は成り立っているんです  
B わかった。じゃあ職人さんが、ガラス張りの足元を作ります。それはすごいプロ意識  
A で作るよ。絶対割れねえぞ、いや、割れさせねえぞ的なテイストだよ。きっと  
B そうでしょうね  
A でもさ、割れるかもしれないじゃん  
B 意味がわかりませんね  
A いや、そこにマインドは置いてきてるよ。職人  
A 職人さん  
B うん。ごめん。職人さん。でもさ、不可抗力ってあるじゃん  
A それも含めてのマインドですから  
B いや、例えばよ、ミサイルとか撃ち込まれてみ  
A 東京タワーに？  
B そう  
A 一体全体、何のために  
B いや、目的はいいじゃん。今  
A 目的のない行動なんてないでしょ  
B いや、今の話の論点はさ  
A そこ、はっきりさせてもらわないと  
B ああ、先、進めないよね。君の場合  
A ええ  
B じゃあさ、じゃあ、ミサイルじゃなくても良い？いったん忘れて。ミサイル  
A 良いですよ  
B アレ。これって何の話してたんだっけ？  
A ミサイル  
B じゃなくってさ、その前  
A 職人さん  
B だからもつと前  
A ガラス張りの東京タワー  
B うーんと、だからその前かな  
A ああ。高所恐怖症ですかね？  
B 誰が？  
A ぼくが  
B それがなんでミサイル？  
A わかりません  
B もういいわ。ありがとうございました  
A ありがとうございます